

## 専務理事就任のご挨拶

このたび専務理事に就任いたしました海出隆夫です。  
どうかよろしくお願ひ申し上げます。

当研究所は設立以来36年間にわたり地域に密着して活動して参りました。決して規模は大きくありませんが徳島県内唯一の民間シンクタンクとして、これまで身近な経済の調査研究や定期刊行物の発刊、また当研究所主催の研究會活動や講演會などを通じて、積極的に情報発信を続け地元の産業振興に寄与してきたものと考えています。

昨年から続くコロナ禍は、全世界に同時期に同質の危機をもたらしましたが、その禍に対する各国の対応には大きな差が生まれました。その結果、残念ながら日本はいつの間にか世界にかなりの遅れを取っていることが明らかになってしまいました。さらに現在は、より感染力が強い変異型ウイルスが猛威を振っており、医療従事者への負担はますます増大し、我々国民も今まで以上に制約と忍耐が求められています。

今後ワクチン接種の拡大で、経済活動は徐々に回復に向かうものと期待されている反面、すべてのものが元に戻るわけではなく、無くなってしまうものもあるし、これまでにはなかった新しい社会構造や仕組みが生まれることも予想されます。

このような状況の中、人口減少と高齢化が進む徳島県が、どのように独自の強みを發揮し地元を創生していくのか、待ったなしの課題が目の前に突き付けられています。

「行動するシンクタンク」として地元の皆様と一緒に考え、常に新しい視点を持ちながら、課題解決のお役に立ちたいと念じております。

当研究所への変わらぬご支援をお願いし、私の就任のご挨拶といたします。



公益財団法人 徳島経済研究所  
専務理事 海出 隆夫